

## 月周回衛星「かぐや」のHDTVにより「満地球の出」の映像が撮影されました！



ハイビジョンカメラによる「満地球の出」の撮影画像  
(提供 宇宙航空研究開発機構(JAXA)様/日本放送協会(NHK)様)

日本時間9月30日、高度約100kmの月周回観測軌道上で「満地球の出」の動画が月周回衛星「かぐや」にて撮影されました。

この撮影は、明星電気が制作したハイビジョンカメラ(HDTV)によって行なわれ、今年4月6日に初めて撮影されてから2回目となります。

この地球全体が月から登るように見える「満地球の出」の撮影は、月、地球、太陽と「かぐや」の軌道が一直線に並ぶタイミングでしか撮影できず、年に2回しかない貴重なものです。月の地平線に地球が昇る様子の画像は、JAXA様ホームページにてご覧頂けます。

[http://space.jaxa.jp/movie/20081009\\_kaguya\\_movie01\\_j.html](http://space.jaxa.jp/movie/20081009_kaguya_movie01_j.html)



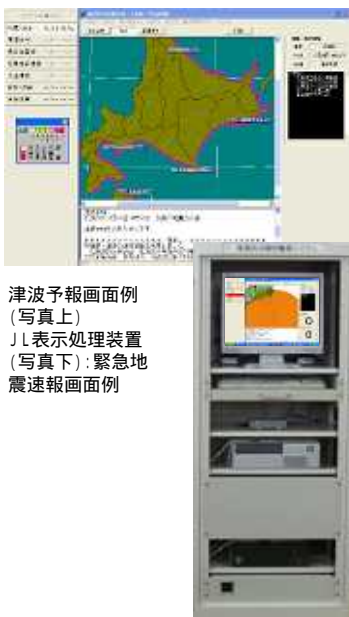
左から、東都エンジ(株)信太克己社長、三菱日立製鉄機械(株)山崎育邦社長、当社社長上澤信彦

## HYROP制御盤の納入に貢献！感謝状を頂きました

10月27日、明星電気は製鉄機械メーカーの三菱日立製鉄機械株式会社様から、新しいタイプのHYROP制御盤(圧延機制御装置)を開発し、「POSCOベトナム殿向けTCM工事向けHYROP制御盤」の納入に貢献したとして、当社販売店である東都エンジニアリングサービス株式会社様と共に感謝状を頂きました。

HYROP制御盤とは、製鉄所で鋼板を薄くする圧延機を制御する装置です。従来、5つの圧延機を制御するためには、5セットのHYROP制御盤が必要でしたが、今回の開発で性能を保ちながら連続制御が可能になり、1セットのHYROP制御盤で2つの圧延機を制御することを実現しました。

明星電気は、今後もお客様の様々なニーズにお応えして、高度な技術提供を致します。



津波予報画面例(写真上)  
JL表示処理装置(写真下)  
緊急地震速報画面例

## JL表示処理装置を11月より発売開始！

明星電気は、総務省消防庁様が平成19年度より取り組まれている全国瞬時警報システム(J-ALERT)に対応した「JL表示処理装置」を11月より発売を開始致します。本装置により、受信したJ-ALERTデータの内容を翻訳文および解析文として、画面に表示し、データの内容を地図(気象、地震、津波関係の情報等)で画面表示することが可能となり、従来テキスト表示だった防災情報を視覚的に見易く表示することが出来るようになりました。

また、J-ALERTの情報を利用して緊急地震速報を出力するi/F機能を有しているため、QCAST®シリーズとの接続が可能です。従って、ネットワークを利用して緊急地震速報を広範囲に提供するシステムの構築を可能にします。

明星電気のJ-ALERT対応機器は、様々なニーズに対応して地域住民の方々の安全な暮らしのため、緊急情報の瞬時提供に貢献致します。

### 全国瞬時警報システム(J-ALERT)とは？

津波警報、緊急地震速報、弾道ミサイル発射情報等といった、対処に時間的余裕の無い事態に関する緊急情報を、人工衛星を用いて送信し、市町村の同報系防災行政無線を自動起動することにより、住民に緊急情報を瞬時に伝達するシステムのことです。

## FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。